

日本福祉大学

山形最上オフィス通信

発行：東北地域ブロックセンター

第5号

山形最上オフィスのアクセス

〒999-6101
 山形県最上郡最上町大字向町674番地
 最上町立中央公民館内
 TEL 0233-43-9232
 FAX 0233-43-2350
 (火～土 10:00～18:00)
 ※ブロックセンターブログもご覧ください
 ブログURL <http://blog.n-fukushi.ac.jp/bc-yamagata/>
 (PC・携帯共通)



(ブログ携帯用QRコード)



地方自治講話・町民会議



秋もあっという間に過ぎ去り、ついに長い冬が訪れました。2010年を表す漢字に「暑」という字が選ばれましたが、銀世界を見ると猛暑だった夏は随分前のことのように思えます。



12月14日、本学と高大連携を結んでいる新庄北高最上校にて、地方自治講話が開催されました。本学社会福祉学部の野口定久教授が講師となり、全学年74名を対象に「最上町の地域福祉とこれからの課題」というテーマで行

われました。

最上町の置かれている状況や少子高齢化で起こる問題・課題、現在取り組まれている地域福祉計画など、高校生には少々難しい内容を一つ一つ解りやすく話して下さり、生徒たちも真剣に耳を傾けていました。今回講義後に行ったアンケートで出た意見を地域福祉計画の資料に入れるということなので、高校生も計画に携わっているという意識や自覚が芽生えた講話でありました。

最上校はボランティア活動に積極的に取り組んでおり、福祉コースも設けられています。もちろん本学への進学者もいます。今回の講話が、生まれ育ったこの町について深く考えたり、福祉に対して更に強い興味・関心を持ってもらうキッカケになればと思います。生徒会長がお礼の言葉と力強い感想を述べ、とても充実した時間となりました。



同じく14日の午後、健康センターにて第2次地域福祉計画の第2回町民会議が開かれました。お忙しい中町民の方々にお集まりいただき、ご協力いただきました。

今回テーマ別に5グループに分かれ、各グループごと部会長・副部会長を選出したのち、分科会討議を開始しました。それぞれ様々な意見が出され、白熱した話し合いは時間ギリギリまで行われました。ご協力いただいた町民の方々、スタッフの社会福祉協議会と健康福祉課、まちづくり推進室のみなさまありがとうございました。また次回もよろしくお願ひします。

学生奮闘記～最上町を訪問して～

10月に最上町を訪れた日福生の中に、偶然にも東北(福島県)出身の方がいらっしゃいました。今回佐藤さんに感想を伺いました。

はじめまして。日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科4年の佐藤礼子です。



私は、ゼミのフィールドワークとして10月2日から4日間、第二次地域福祉計画策定のための住民の方へのヒアリング調査で最上町を訪問させていただきました。初めて訪れた最上町は、食べ物もおいしく、また温かい人たちがばかりで、とっても魅力的なところを感じました。

また、一方では、集落の方たちと直接にお話しさせていただく中で、山間の町だからこそ抱える、様々な生活課題があることを身に沁みて感じる事ができました。私の生まれ育った場所も最上町のような山村にあります。そんな意味でも今回の訪問は、私にとって「福祉の立場から、地域を元気づけるにはどうしたらよいか」を深く考えるきっかけにもなりました。これから先、就職して福祉の現場で働くようになったときも、最上町で感じたこの思いを忘れずに、日々前向きに取り組んでいきたいと考えています。最後に、最上町の皆さん。4日間お世話になり、本当にありがとうございました。

こちらこそありがとうございました。残りの大学生活、思う存分楽しんで下さい。卒業後も佐藤さんがご活躍されることをお祈りしております。ぜひまた最上町に遊びに来て、その素敵な笑顔を見せてくださいね。

卒業生の声



山形県地域同窓会会長の高橋です。
私の学生時代は、入学の年は伊勢湾台風の襲来、翌年は60年安保と騒然とした時でした。休講が多かったが、救援活動やデモの参加では大学の講義では学び得ない多くのことを学ぶことができ大きな財産となってきました。
当時は社会福祉学部だけでしたが、現在は通信教育部・大学院を設置した総合大学に充実発展したことを誇りに思います。
更に、山形最上オフィスが設置され、地方の自治体や福祉施設等、高校そして地域同窓会との連携の目的はもとより、地域出身の学生や同窓生のより所として大いに期待しているところです。
私達を取り巻く環境も大きく変貌し、施策や制度も大きく変革しましたが、人命、生存にかかわる社会問題

が山積みしています。その対応に多くの同窓生仲間が地域において活動しています。
今、地域では若者の力が求められています。大学で習得した知識と実践力を地域発展のため発揮されることを期待しています。



本会には120余名の同窓生がおり、自治体を始め社会福祉施設や団体、企業で活躍しています。山形最上オフィスと連携し、卒業生が地元に戻り、仲間とともに地域福祉向上に携われるよう、実習や就職活動の支援を頑張っていきたいと考えています。
(日本福祉大学同窓会 山形県支部 会長 高橋紀宏さん)



通信教育部

2011年度通信教育部入学者募集が始まりました。出願期間は以下の通りです。

- 正科生・科目等履修生・特修生
 - 【第1期】 12月1日～1月20日
 - 【第2期】 1月21日～2月28日
 - 【第3期】 3月1日～3月31日
- 科目等履修生・特修生
 - 【第4期】 4月1日～8月31日



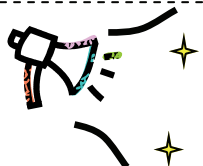
また、入学説明会を行いますので、みなさまお気軽にご参加ください。申込み不要・参加費無料です。

- 【日時】 2月5日 12時～17時
- 【会場】 仙台市情報産業プラザ AER5F



ブロックセンターより

高校訪問する中で、進路指導の先生から「家庭の経済状況により進路志望を変えてしまった」という話をよく耳にします。この経済が冷え込んでいる時代、経済的な問題に悩む受験生や保護者の方々は決して少なくないと思います。意欲のある方は、諦める前にぜひ奨学金制度に挑戦してください！本学で学ぶ学生の3人に1人は奨学金制度を利用しています。
在学中の奨学金はもちろん、入学前に確定する「経済援助学費減免奨学金制度」もあります。経済援助学費減免奨学金の選考基準は「入試成績上位者」ではなく「挑戦する意欲」と「くらしの状況」となっています。申請についてご不明な点等ありましたらオフィスまでお問い合わせください。



入試のご案内

全国28都市に受験会場を設置し、最寄りの会場で試験を受けられるようになりました。東北地域では青森・仙台・山形で一般入試(前期)を受験できます。
※一般入試(後期)の受験会場は東京・美浜・名古屋となります。
※インターネット出願につきましては、出願期間がそれぞれ異なりますので入試要項をよくご確認ください。

- 一般入試(前期)
 - ・A方式(3教科型) ・B方式(2教科型)
 - <出願期間> 1月4日～27日
 - <試験日> 2月3日・4日・5日
 - 2月3日 山形会場／山形市民会館
 - 2月5日 青森会場／青森市文化会館
 - 2月5日 仙台会場／ショーケー本館ビル
 - <合格発表> 2月14日
- 大学入試センター試験利用入試(前期)
 - ・全学部出願型 ・5教科5科目型
 - ・3教科3科目型 ・2教科2科目型
 - <出願期間> 1月4日～31日
 - 全学部出願型 1月4日～14日
 - <合格発表> 2月14日



- 一般入試(後期)
 - ・M方式(2教科型) ・センタープラス方式
 - <出願期間> 2月15日～3月3日
 - <試験日> 3月9日
 - <合格発表> 3月16日
- 大学入試センター試験利用入試(後期)
 - ・3教科3科目型
 - <出願期間> 2月15日～3月3日
 - <合格発表> 3月16日



入試速報

合格おめでとう
ございます！

	スポーツ推薦	AO	その他推薦
岩手	1名		
宮城		2名	
秋田			1名
山形		3名	2名

編集日誌

前回このスペースに「読むのが楽しみと言ってもらえるような広報を作りたい」と書いたところ、早速同窓生の方より「オフィス通信楽しく拝見しています」というメールをいただきました。ありがとうございます(感涙)。励みにしてさらに頑張ります！(中嶋)